

『第47回全国社会人サッカー選手権大会 宮城県予選』

●競技規則

1. 平成23年度日本サッカー協会競技規則による。但し、試合開始時における最小人数は8名とする。
2. 本予選の選手エントリーを22名までとする。選手エントリー締め切り後のメンバー、背番号の変更は認めない。但し、疾病等による選手の変更は認めるが、抹消された選手の再登録は認めない。
3. 各試合の出場選手登録は交代要員7名を含め18名とする。
前後半を問わず3名まで交代が認められる。なお、ベンチに入る事のできる人数は役員5名以下、選手7名以下とし、メンバー表への記載のない者のベンチ入りは認めない。
4. 試合時間は80分とし、ハーフタイムのインターバルは10分以内とする。
勝敗が決しない時は、PK方式により次戦への進出チームを決定する。但し、準決勝及び決勝については、20分間の延長戦を行い、なお、勝敗が決しない場合はPK方式により次戦への進出チームを決定する。
5. 退場を命じられた選手・役員は、次戦の出場を停止し、その後の処置は規律・フェアプレー委員会により審議される。
なお「次戦」とは、日本、東北及び宮城県サッカー協会の主催する全ての試合を指す。
6. 大会を通して主審より警告を2回受けた（累積）選手は、次戦に出場することができない。
7. 不正があり判明した場合、当該チームを失格とし、相手チームの勝ち試合として試合を打ち切る。但し、既に完了した試合までは適用しない。
なお、当該チームの懲罰については、規律・フェアプレー委員会が審議する。
8. 本大会の優勝チームは、後日開催される「第47回全国社会人サッカー選手権東北大会」に宮城県代表チームとして出場しなければならない。

●大会運営細則

(1) 選手エントリー

- ①選手のエントリー表の締め切りを3月28日とする。エントリー表は、初回は「郵送」とする。エントリー表には、必要事項に全て記入すること。
- ②追加登録・変更は、そのチームの試合の7日前の午後8時まで受け付ける。

(2) ユニホーム

- ①日本サッカー協会ユニフォーム規定に準じたユニフォームを正副各々、異色のユニフォームを用意し、試合会場に必ず持参すること（持参しない場合、不戦敗となることもあります）。
- ②試合開始70分前にメンバー表と共に正副ユニフォームを本部に持参し、点検を受けること。
なお、ユニフォームの決定等を含めた当該試合に係る「マッチコーディネーション・ミーティング」を試合開始時間の70分前に本部役員、審判員出席のもと、毎試合行いますので、上記指定時刻にユニフォームを持参のうえ、チーム代表者1名は必ず参加すること。

- ③スパッツの着用は、ショーツの主たる色と同色のものを着用すること。
- ④シャツの背番号とショーツの番号が異なる場合は、正しいユニホームとは云えない。
対戦相手が決定したら、相手チームと協議してトラブル防止に努めること。
なお、調整しても試合当日に①の規定された正副のユニフォームは、持参すること。
- ⑤本大会では、チーム名の表記していないユニホーム並びにシャツの色が黒色・紺色のユニフォームの着用を認めない。

(3) 選手登録証

- ①顔写真を選手証欄に貼付し、メンバー表と共に本部へ提出する。
選手登録証が発行されるまでの間、暫定措置として本大会事務局が発行する写真台紙での対応を認める（天皇杯の写真台紙も併用可。但し登録番号は本大会のもの）。
選手登録証が発行された場合は写真台紙の提出は必要としない。
選手登録証又は写真台紙に顔写真のない選手の出場を認めない（運転免許証などの代用不可）。
- ②日本サッカー協会WEB登録の最新登録者情報を持参すること。
- ③新規及び追加登録者で選手登録証が未交付の者は、その選手の登録を完了した旨を証する書類に顔写真等を添付し、当日本部に提出すること。

(4) メンバー表、交代用紙は、当日の運営委員本部より配布する。

- ①試合会場へ到着後、速やかに本部よりメンバー表、交代用紙を受領のこと。
- ②メンバー表及び交代用紙には、必要事項を全て記入し、運営委員に提出すること。

(5) その他

- ①試合球は持ち寄りとする（日本協会検定球で、各チーム2球ずつ用意のこと）。
- ②試合会場の準備、整理等については、以下のように参加各チームにご協力を頂く。
【準備チームは試合開始90分前までにグラウンドへ集合し、運営委員の指示を受ける】
 - ・準備…第1試合の両チームが行う（ライン引き、ゴールの設置等）。
 - ・整理…最終試合の両チームが行う（会場の整地、ゴールの撤去等）。
- ③会場内での交通ルールを遵守し、指定場所の駐車や交通事故等を含め、他に迷惑をかけること。
- ④競技場内での事故、怪我は各チームの責任において処置すること。
- ⑤ゴミなど、各チームが責任を持って処理すること。
- ⑥東北学院大泉キャンパス等企业及び学校会場を使用する際は、正門守衛にて受付を済ませてから入場（応援者含む）するようチーム内で確認すること。
- ⑦貴重品の管理は、各チームで厳重に管理すること。